

「ほつ」

地域で暮らす「ほっ」・・・住み慣れた地域で 顔なじみで「ほっ」・・・知っている安心感

さする

暖かい家庭らしさ「ほっ」・・・自宅の生活の継続

ける認知症の方への対応は、心苦しく思っておりました。

空きがなく、皆様方のご要望に応えられず

支える家族等また、増え続

今まで、長期入所を希望してもなかなか

まものと深く感謝とお礼を申し上げます。

関係各位の特段のご指導、ご高配のた

安心して「ほっ」・・・一人ひとりの自律を安全に支える

嬉しくて「ほっ」・・・子供達の声を聴きながら





こもれび食堂 居室 居室 日 日

居室





個別浴室

関係各位のお陰と感謝申し上げます。 名と小規境えることが出来ましたことも、地域の皆様、 本施設はまた、法人の設立から今年で10年目を迎 えました。ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。 ことで、小日頃より、当法人の福祉事業にご理解、 あると検討

そして、出来ることの継続と、住み慣れ意思を尊重した支援に努めます。ニットケアを推進し、入居者一人ひとりの名と小規模の施設ですが、小人数によるユー本施設はユニット型個室です。定員が20

学、ご鞭撻の程よろしくお願いします。
学、ご鞭撻の程よろしくお願いします。
とができるよう、地域の方々との協働によとができるよう、地域の方々との協働による運営を目指してまいります。
として、地域に求められ、末永く愛されるとして、地域に求められ、東京との協働による運営を目指してまいります。
どうぞ今後とも地域・関係者各位のご指とができるよう、地域の方々との協働による運営を目指してまいります。

とえに国、県、湯沢市をはじめ、

地域の皆

日に開設することとなりました。これもひ

人ホームふれあいの里」が完成し、

7 月 1 すめてきました、シャイントピアみなせを

き、旧皆瀬小学校跡地に昨秋より建設をす

さてこの度、湯沢市介護保険計画に基づ

本体施設とした「サテライト型特別養護老

へ大きな影響を与えており、今後の地域福へ大きな影響を与えており、今後の地域福



シャイントピアみなせ サテライト型特別養護老人ホーム







せせらぎ食堂



児童クラブ



地域交流スペース





■問い合わせ

〒012-0183

秋田県湯沢市皆瀬字下菅生32番地 電話 0183-58-4155

ふれあいの里 生活相談員 佐藤 千史(チフミ)



ります。また、ユニットケアへの取り組みにより 慣れた地域で安心して暮らせるよう、 努めてまい るよう、そして少しでもニーズが軽減され、 設を7月1日としました。スムーズに入居が出来 月に安全祈願祭を行い工事が開始され、12月には 新規事業への本格的な取り組みを行いました。 9 齢者の増加などの地域のニーズに対応するため、 ム「ふれあいの里」に決定しました。震災の影響 イントピアみなせサテライト型特別養護老人ホー 近隣の小・中学校に名称を考えていただき、シャ による鉄骨の資材不足などで工事が延長され、開 人ひとりの意思を尊重した援助を行っていきま 平成二十五年度は、 長期入所待機者や認知症高 住み

その他の運営状況は以下のとおりです

など、運営に必要な体制を整えました。 ●本体施設のボイラー交換や介護システム更新

情報を共有するなど、人材育成にも力をいれまし を行いました。復命研修などで職員全体で知識や 施設運営に欠かせない職員の処遇改善のた 定期的な昇格試験の実施など、待遇の見直し

制づくりに努めました。 対する意識づけを強化し、 を与えてしまうことを肝に命じ、再度感染予防に を大幅に増強させ、サービス提供へも大きな影響 だけでなく、ご利用者本人への負担や職員の業務 ●感染発症はご利用者、ご家族に迷惑をかける 施設全体で取り組む体

利用者の人権と権利を擁護し、 くり」と「求められる職員」を目指します。 ▶保育園の運営は基より子育て支援センター、 ▶利用者、家族への満足度調査も継続実施し、 「選ばれる施設づ

児童クラブの運営にも力を入れ、地域の宝である してきました。なお、各事業所の状況は次のとおり して様々な課題解決に努め、事業経営及び運営を 子供達のすこやかな成長を支援してきました。 このように、地域に根ざした地域福祉の拠点と

指定介護老人福祉施設「シャイントピアみなせ」

の知識、実践技術等の研修を含め、試行錯誤を繰り返してきました。確立に向けて、日課の見直しや課題を一つ一つ解決しながら、介護 せる思いや期待も含め繋がりが出てきていると感じております。 ビス担当者会議には半数以上のご家族が出席してくださいました。 J本人・ご家族と直接お話できる機会を設けることで、施設に寄 職員の個別ケアに対する意識が高まり個人個人のニーズを把握 ご利用者・ご家族の満足度調査は継続して実施しており、サー サービスに取り込む姿勢が強くなっております。グループ処遇

指定短期入所生活介護事業所「ショートステイ」

利用状況は、3月末現在、五十九名でした。

ちでの長期のショートの依頼も増えており、在宅のケアマネと連携 を得ながら介護員と協力しできる範囲で応えてきました。入所待 る定期のご利用や、農繁期、冠婚葬祭での利用等多様な利用期間 を図りながら調整に努めております。 |対応してきました。土日祝日の送迎には、ご家族のご理解・協力 こ利用者やご家族の希望に添って、介護者の介護負担軽減とな

利用状況は、定員十名に対して、 年間一日平均九・五名でした。

媼所介護事業所(デイサービス)

利用者や家族の気持ちに寄り添い、要望に適切に対応できるサー ビス提供に努めまし 在宅介護の中心となる為、利用者の立場で介護サービスを考え、

者への負担軽減を図りました。 機会を増やし、軽運動を行うことによって筋力低下の防止と介護 四月より、 営業時間を三〇分拡大し、延長時間を活用し、離床の

利用者、家族の不安を最小限にするために情報提供いたしました。 に申し込みしたところ、二月六日にリフト付き十人乗りニッサン 送迎車両の老朽化の為、日本テレビ24時間テレビ福祉車両寄贈 施設内で感染症を発症し拡大防止に取り組みましたが、利用者 家族様に多大な御迷惑をおかけいたしました。事業者として、

様

定員二五名に対して一日平均十六:二名です。

キャラバンの贈呈を受けております。

同齢者支援ハウス「シルバート」

りませんでした。認知症状のある方もおり、 連絡を密に取ったことで、入居者の体調の急変による救急要請もあ います。毎日行っている健康チェックや入居時から身元保証人との く慣れてもらうように支援してきました。 シルバートの知名度も上がり、問い合わせも増えてきております。 入居者数は、三月末十五名満室でした。 入居者の高齢化が進み、後期高齢者の入居が九三:三%となって 施設の生活に一日も早

軽費老人ホーム(ケアハウス)「寿郷」

援相談援助活動の強化、また仲間同士の親睦を図るための生きが 安全で安心した生活が送れるように「個別性」を重視した自立支 利用者数は、三月末現在十四名です。 づくり、各種事業に取り組み支援活動に努めてきました。 入居者の高齢化及び身体機能低下が進むなかで、健康で明るく

訪問介護事業所

家で生活したいと願う高齢者、及び介護する家族の現状を理解

ことについては、見守り、促しの声を掛け、 を営むことができるよう支援しました。また、利用者自身で出来る 努めました。 等に耳を傾け、利用者ひとりひとりが自宅において安定した生活し、利用者の有する能力や要望、家族の思いや介護に対する不安 自立に向けた支援にも

軽度生活支援(市サービス)の方々が利用されております。 25年度利用者の月平均人数は、二〇・七名です。介護認定者の他、

店宅介護事業所

が多く、仕事と介護を両立するために限度額「杯のサービスのご利を受けております。現在ご利用されている世帯は共働きのご家庭る方が多くみられ、新規のご契約者は23件と前年と同様のご依頼今年度は、認知症の進行、疾患の発症等で介護認定を申請され れながら在宅介護されている世帯も増えてきています。 用や介護保険外の全額自己負担を補ってまでもサービスを組み入

働きかけや関係機関との連携を図りながら、より良いサービスがえられるよう、介護支援専門員が一丸となり継続的に各事業所への題も多様化しております。ご利用者・ご家族の希望が少しでも叶なっている認知症の方々を抱えるご家族の心身負担の深刻化等、問 提供できるよう努めます。 問題からリハビリが手薄になり身体機能の維持向上が望めず、 かくの訓練の成果も低下してしまうケースや、全国的にも問題と また、入院先から退院された方が、自宅に戻られても地域的な

皆瀬在宅介護支援センター

る問題の共有化、事例検討、新たなサービスの検討の場として発信瀬地区の地域ケア会議と湯沢市の地域推進ケア会議で地域が抱え ら委託された事業は例年通りの推移でした。基本事業として、皆至らない方々への介入が今後の大きな課題となります。湯沢市か 瀬支所、サポートセンターの連携により、早期対応と解決に向け 子世帯、日中一人、そして認知症の方を抱える家族が増加しており子世帯、日中一人、そして認知症の方を抱える家族が増加しておりき、発力は、少子高齢化は勿論、その影響から高齢者世帯、親 ます。問題を多く抱えている方に対しは、市包括支援センター、 することができました。 ることができました。その反面、介護の悩みを抱えていても相談に 皆

養成講座」を行いました。認知症家族の会「ささえ愛懇談会」 機会となりました。 思い等、生の声を伺い、各事業所へそのままお伝えし理解して貰う 介護者が介護する上で抱えている問題や悩み、サービス事業所への また、認知症の理解として、皆瀬中学校の生徒さんに「サポーター で

らのご協力を得ながら支援に努めたいと思います。 今後も介護者が安心して自宅で介護が継続出来るよう、皆様か

外出支援移送サービス事業所

動サービスの提供に努め、平成二四年度利用者数八名で年間延地域福祉サービス事業所として、高齢者の医療機関等への移 、利用回数は十四回となっております。

児数は年度中に八人増、年度末在籍者六十七人です。今後、保育内容を組織的・計画的に構築し着実に実施しました。 少傾向にあり、少子化は深刻な課題です。 **育瀬保育園・児童クラブ** 減園

平成25年度

決算報告

I						
ł	区分		法人合計			(単位:千円)
,				特養拠点	軽費拠点	保育園拠点
	経常活動	収 入	426,696	356,848	14,109	56,012
		支 出	401,027	328,587	16,759	55,681
ì		収支差額	25,942	28,261	△ 2,650	331
	施設整備等	収 入	0	0	0	0
		支 出	34,980	34,980	0	0
		収支差額	△ 34,980	△ 34,980	0	0
	その他の活動	収入	53,856	50,257	3,282	317
		支 出	30,288	29,490	150	648
		収支差額	23,568	20,767	3,132	△ 331
	当期資金収支差額合計		14,530	14,048	482	0
	前期末支払資金残高		150,153	147,703	2,450	0
	当期末支払資金残高		164,683	161,751	2,932	0

前期末支払資金残高			150,153	147,703	2,450	0
当期末支払資金残高			164,683	161,751	2,932	0
	N /\		거니스타			(単位:千円)
	区分		法人合計	特養	軽費	保育園
活サ	収	益	423,724	354,510	14,083	55,131
 ビ	費	用	398,719	326,636	16,909	55,174
動ス	増減	差額	25,005	27,874	△ 2,826	△ 43
活サ	収	益	3,246	2,338	26	882
動 動 ř	費	用	9,906	9,025		881
外ス	増減	差額	△ 6,660	△ 6,687	26	1
経費	費増減	差額	18,345	21,187	△ 2,800	∆ 42
特	収	益	3,282	0	3,282	0
特別増減	費	用	3,282	3,282	0	0
減	増 減	差額	0	△ 3,282	3,282	0
当期	活動増源	 差額	18,345	17,905	482	∆ 42

171,245

189,150

49,195

21,592

216,753

173,873

192,218

49,195

21,592

219,821



		(単位:千円)
資 産	の部	負債の部
	208,642	流 動 負 債 43,958
流動資産		固 定 負 債 51,882
川川男貝座		負債の部合計 95,840
		純資産の部
	959,722	基 本 金 10,000
		国庫補助金等特別積立金 425,833
固定資産		その他の積立金 416,870
		次期繰越活動収支差額 219,821
		純資産の部合計 1,072,524
資産の部合計	1,168,364	負債及び純資産の部合計 1,168,364

前期繰越活動増減差額

当期末繰越活動増減差額

その他の積立金取崩額

その他の積立金積立額

次期繰越活動増減差額

The second
: D, [
7.7
烊
167

2,450

2,932

2,932

178

136

136

		(単位:千円)	
	資産・負債の内訳	金 額	
E	資産の部		
	1 流動資産	208,642	
三 引く	2 固定資産	959,722	
	資産の部合計	1,168,364	
	負債の部		
	1 流動負債	43,958	
	2 固定負債	51,883	
	負債の部合計	95,841	
	差引純資産	1,072,523	

平成26年度

連営方針

人間愛に満ちた健全な施

設

環境整備を図る。

用者一人ひとりが安心して 利用者の尊厳を保持し、

利

楽しく生活が営まれるよう

基本方針

利用者の身体 利用者の個性を重んじ 康の向上に努める。 的 精 神 な 的 健

事業経営の透明性を確 ら、適切な援助及び介護を 環境づくりに努める。 行うとともに、快適 にな生活 保す

る。

地域に根ざしたきめ細や 連携、 地域の高 な福祉の育成に貢献する。 祉の向上のため、 協働の構築を図る。 齢者福祉 地域との 児童. か 福

重点目標

法人の施設運営 制づくりを図る。 健全で安定したものにする 全法人の施設運営・ 職員の意識 経営を 改革と体 経営を

ア体制の確立を図る。 を継続できるようユニットケ テライト型では、 アの見直しを行う。 送れるよう、グループ処遇体 利用者の人権と主体性を尊重 と密着した運営に努める。 減するとともに、 している地域のニー 機者や認知症高齢者 特養を開設し、 シャイントピアみ 体施設としたサテライト (本体施設)を確立し、 個々に即した日常生活を 長期 在宅の生活 地 な また、 - ズを軽 1が増 入所 域 せ 住 を 加 民

職員の人材育成に力を入 心生活の充実を図 体制づくりを行い、 き、更に強化した環境整備、 感染症予防対策に重点を置 資格取得を奨励し、 安全 ・安 資

地域に根ざした高品質な保育園 ボランティア活動等を積極的 に受け入れ、 協働の相乗性を図る。 地域社会との連

の充実、強化拡大を図る。

目指し、

研修等を通じ

て職

員の資質向上に努める

常にサービスの質の向

上

を

る施設づくりに努める。 めながら住民との一体感あ

質向上を図る。

自覚し、地域との交流を深 福祉の拠点としての使

命

に努める。

平成 26 年度 一般会計収支予算

ケアハウス 18,287 千円 (2.2%)、

皆瀬保育園 60,596 千円 (7.3%)

ケアハウス 18,287 千円 (2.0%)

皆瀬保育園 60,596 千円 (6.6%)

総支出 827,286千円

シャイントピア 748,403 千円(90.5%)

総収入 923,956 千円

シャイントピア 845,073 千円 (91.4%)

ZAESBFAU-EZTT



F & # - E &



毎月、カレンダー作りをしています。 みなさん、一生懸命に色を塗ったり、 数字を間違わないように1つ1つ丁 寧に書かれていました。 デイサービスの壁も、あじさいやかたつむりで飾られ、夏らしくなりました。

皆瀬駐在所のおまわりさんによる 振り込め詐欺の講和が行われました。みなさんも気をつけましょう!







今年の花見、新緑ドライブは、小安と高松方面へ行きました。 小安方面はまだ雪がありましたが、桜が咲き、いつもと違った 花見になりました。 チャレンジデーに参加しました。 利用者さんはいつになく張り切って 運動をされていました。



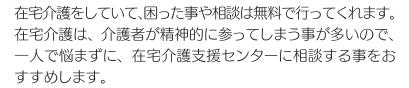
居宅・在宅介護支援センターだより



こんな悩みが起きたら・・・

- ●物忘れや置き忘れが目立ってきた・・・。
- ●もうすぐ退院だがどうすれば・・・?
- ●オシッコが漏れるのだが・・・ など

在宅介護支援センターへ



介護認定が決定し、サービスを利用したい場合は?

居宅介護支援事業所へ



介護支援専門員 (ケアマネジャー) が、居宅サービス計画 (ケアプラン) の作成を支援します。ご利用はいずれも無料です。

皆瀬介護支援センターの 今年の事業紹介

- 1. 認知症サポーター養成講座の開催 地域で認知症の方を支えていくため には、皆さんの理解と協力が必要で す。ぜひ、皆さんもこの養成講座に参 加し認知症の方々を支えるサポー ターの一員になりませんか?
- 2.家族介護者教室・家族介護者 交流会の開催

在宅介護されているご家族等を対象 とした勉強会、交流会を11月と3月 に予定しています。

【お問い合わせは】

シャイントピアみなせ内 58-4004 担当

在宅介護支援センター 阿部 居宅介護支援事業所 伊藤 まで

ズームインジ



去年は、シャイントピアの回りの桜の数が 少なく、ちょっと淋しい想いをしました。 今年は満開で、しかもお天気続きで長く 花見を楽しむ事ができました。



だんしナー 花よりだんご やつぱり





某ホテルのお花見弁当と シャイントピアの赤飯と お吸い物です



あまり多くて 食べきれないナー

今年も恒例のお花見昼食会が開催されました。いつもと違った雰囲気で、彩り良く工夫をこらしたお弁当に満足された様子でした。







お茶の時間





毎日、午後からのお茶の時間も楽しみのひとつです。この時間は好みに応じ、お茶やコーヒー、 ジュース等を楽しんでいます。



シャイントピアで研修中の、新施設の 新人職員さん方と会話を楽しんだり、 ボールで遊んだりしました。

今年もチャレンジデーに参加しました。 みんなで頑張りました。



職員も頑張りました。



ほれ! いぐど~



あいにくの雨でしたが 大好きなお寿司を食べて大喜び!



次はまぐろとイカと・・・・・



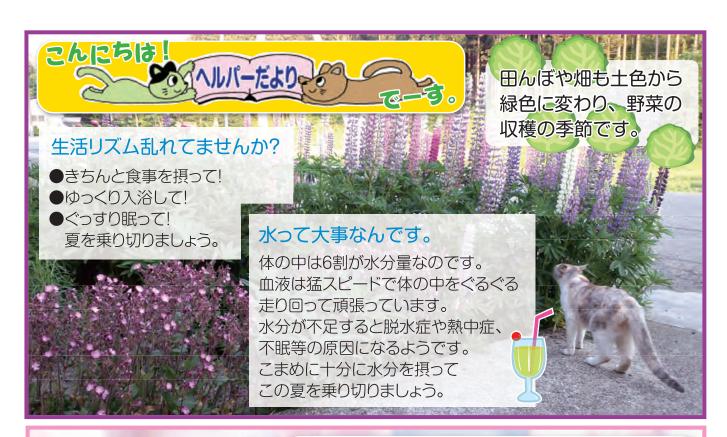
5/10

山々の新緑をみながら、久しぶりに 自宅まで行ってきました。 自宅では息子さんが出迎えてくれて 喜ばれていました。

「又、来るがらな~」とうれしそうでした。



近所の友達元気かな?



婦人会との交流会

ケアハウス通信





ー緒に桜もちを作って食べました。 425

花見ドライブ



4月28日、30日に花見ドライブ♪♪ 桜が満開でちょうど見頃でした。

花見昼食会

26年度の月別予定





笑顔しつはいり



こんにちは!

が開催してき

4.19 楽しい第5参観》

一緒に遊んだり、ホールでゲームを したりしてたっぷりお家の人とふれ 合い、嬉しそうな子ども達でした!



5.28 元気にからだち 動かそう!

もも組さんからはら組されまで、体育館で行われたチャレンジデーにみんなで参加してきました。体を動かすっていい気持ち~!!



おおきくな~れ!おいしくな~れ!

ばら組さん達が、野菜の苗を植えました。 「おいしくな~れ」「おおきくな~れ」とお願いしながら毎日水やりを 頑張っています!





6.5 **初くかく」ドキドキツ 親子遺母か** 待ちに待った親子遺母! 元気いっぱいふるさと村でたっぷい 遊れできましたよ~! お家の人と一緒だと楽しさ倍増ですね!







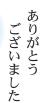




第18回 みなせ福祉会

たくさんの方のご来場をお待ちしております。

⟨17:30~⟩



藤 中

原 Ш



清

延製麺株式会社 小 町 商 人 様

工会皆瀬 地 区女性部

様

(平26年2月~5月)

様 様 様

俊

設 施

1. 日 時

平成 26 年 3 月 25 日 (火) 午前 9 時~午後 1 時



皆瀬地区民生児童委員協議会 会長 純 司

3. 感想・意見一覧

今回、福祉を知 るということで、 大変勉強になり、 いい機会をいただ きました。

介護は目でみてす ぐわかるというも のではなく、身体 への援助はできる が、心の問題 がか



らんでくることもあり、難しい仕事であると思いました。 家庭では世代間もありお年寄りに対する対応もそれぞ れ違い、お年寄りが気を使って過ごしていることもある かと思います。実際施設の中を見させていただき、施設 ではお

年寄りのニーズに職員がケアを通して少しでも応えられ るように頑張っており、利用者の方もおもしろく、楽し そうに過ごしているようで、天国のような場所ではない かと感じました。また、職員の皆さんの真剣な顔、また 笑顔がすばらしいとも感じました。

-人暮らしの方の場合、特に一人にしている心苦しい 面、怖い面があり、24時間何かあったらと常に心配があ ります。しかし、手をかけすぎると生き甲斐がなくなる ことも心配され、身体を動かす、頭を動かすことなど日 常的に必要とも感じています。シルバート等で過ごして いる方々は折り紙などの活動をみることが出来ましたが、 長期入所者の方々は活動が少なく感じました。みんな一 緒でなくてもいいと思いますが、何か活動することがあ れば、必要とされているという気持ちを持たせられるの ではないか、生きている実感が持てるのではないかと思 いました。

「食中毒発生防止対策期間」 にご協力ください

梅雨の時期に入りましたが、みなせ福祉会で は、食中毒の発生ピークである梅雨時期から初秋 までの間を「食中毒発生防止対策期間」とし、対 策の強化を図っています。

面会などのため施設にいらっしゃる際には、下 記の点にご協力くださいますようお願いします。

- ・事務所前に設置している洗面所で手洗い・うが い等を行ってください
- ・体調不良の方はなるべく面会をお控えください
- ・面会の際の食品の差し入れはご遠慮ください

と進 シャイントピア毎年恒例の花植えもケアハウ ただけるように委員一 とりどりの花が玄関前に咲いています。 ての皆さんの協力もあって無事に終 さて、 んでい 月に入り暑い日が続くようになりました。 今年も夏祭りに向けての準備が着々 います。 地 域の皆さんに楽しんでい 同張り

かり、

色,

広報委員会

切っております

)で今年の夏も来てたんせ♪



皆瀬保育園 今回号の表紙

ふれあいの里



施設周辺の田植えも終わり、当福祉会でも新しい施設も完成し、 福祉会全体を撮影してみました。手前にシャイントピアみなせ、左 上に皆瀬保育園そして、右斜め上にふれあいの里が写っております。